

防コミの歩き方

BOSAI
KOBE
MIRAI

防災の輪を広げる

●防災意識の向上

地域の防災力を向上させるためには何が
必要か。消防力の強化も重要ですが、もっ
と大切なことは地域全体の防災意識の向上
です。

阪神・淡路大震災では、救助が必要で
あった方のうち、80%近くの人が家族や地
域住民に助けられています。

大規模な災害が発生すれば消防力には限
界があり、家族や地域住民の助けなしには
災害を乗り越えることはできません。普段から
地域とのつながりを大切にし、防災意識を持
つことが重要です。

●防コミで広げる防災の輪

神戸市では小学校区を単位とした防災福
祉コミュニティが市内全地区に結成されてお
り、小中学生を中心とした防災ジュニアチ
ームを結成している団体もあります。その活動
はさまざま、防災活動だけではなく、地域
とのつながりを強くするために福祉活動もお
こなっています。これらの活動に参加すること
も防災意識を向上させるひとつの手段になり
ます。

●少年消防クラブフォーラム2011

2月11日、12日の両日、東京で「少年消
防クラブフォーラム2011」が開催され、海外
や日本全国で少年消防クラブを結成している
団体が意見交換をおこないました。この
フォーラムを通じて、地域の防災力を向上さ
せるために少年消防クラブの存在は欠かせな
いと感じました。若い世代が防災について興
味を持てば、その親の世代にも防災意識が
広がり地域全体の防災力は強化されます。

また、子どもたちが長期的に防災意識を
持つことで消防という仕事に興味を持ち、
「将来、消防士になりたい」「消防団に入り
たい」といった希望が生まれます。

防災意識は今の自分たちだけが持つので
はなく、若い世代に引き継いでいくことが地
域の防災力を築く上で重要です。

国や地域の特徴に合わせた防災活動も重
要ですが、まずは興味を持てることから始め
てみてはいかがでしょうか。その活動を周囲に伝え
れば活動はさらに広がります。

家族や大切な人へ、近隣の人々へ、未来
を担う若い世代へ、防災の輪を広げましょう!

(北消防署 谷 敏行)

